

改 正 後		改 正 前																																																																																																																											
<p><b>資産に係る控除対象外消費税額等の必要経費算入に関する明細書</b></p> <p style="text-align: right;">(平成21年分)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; padding-bottom: 5px;">所得用</th> <th style="text-align: left; padding-bottom: 5px;">氏名_____</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding-top: 5px;">課税仕入れ等の税額等 ①</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の②の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">控除対象仕入税額等 ②</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の④の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">控除対象外消費税額等 ③ (赤字のときは0)</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">③のうち資産に係るもの金額 (資産に係る控除対象外消費税額等) ④</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑤の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">③のうち資産に係るもの以外のものの金額 ⑤</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑥の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">消費税の課税売上割合 ⑥</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑦の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">繰延等のうち棚卸資産に係るもの合計額 ⑦</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑧の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑦のうちの資産に係るもの金額が20万円未満のものの合計額 ⑧</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑨の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">繰延消費税額等 ⑨</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑩の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑨のうち平成21年分の必要経費算入額 <math>(\frac{⑨}{60} \times \frac{1}{4})</math> ⑩</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑪の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑪</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成20年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑨の金額) ⑫</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑫のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑪の金額) ⑬</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑬のうち平成21年分の必要経費算入額 <math>(\frac{⑬}{60})</math> ⑭</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑮の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑮</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成19年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑫の金額) ⑯</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑯の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑯のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑰</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑰のうち平成21年分の必要経費算入額 <math>(\frac{⑰}{60})</math> ⑱</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑲の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑲</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成18年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑳</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑳の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑳のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑳の金額) ㉑</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉑のうち平成21年分の必要経費算入額 <math>(\frac{㉑}{60})</math> ㉒</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉒の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ㉒</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成17年に生じた繰延消費税額等 (前年の㉒の金額) ㉓</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉓の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉓のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の㉓の金額) ㉔</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉔のうち平成21年分の必要経費算入額 <math>(\frac{㉔}{60})</math> ㉕</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉕の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ㉕</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成16年に生じた繰延消費税額等 (前年の㉓の金額) ㉖</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉖の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉖のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の㉖の金額) ㉗</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉗のうち平成21年分の必要経費算入額 <math>(\frac{㉗}{60})</math> ㉘</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉘の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉘ × <math>\frac{1}{4}</math> ㉙</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉙の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉙のうち平成21年分の必要経費算入額 (㉙と㉚のいずれか少ない方の金額) ㉚</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉚の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ⑥欄の分母及び分子の金額は次の金額を書きます。      分子 = 課税資産の譲渡等の対価の額(税抜) (輸出取引等の金額を含みます。)      分母 = 資産の譲渡等の対価の額(税抜) (非課税取引及び輸出取引等の金額を含みます。)      (注) 売上対価の返還等の金額がある場合は、分母及び分子の金額から控除します。</p>	所得用	氏名_____	課税仕入れ等の税額等 ①	円 ← [二面の②の金額を転記します。]	控除対象仕入税額等 ②	円 ← [二面の④の金額を転記します。]	控除対象外消費税額等 ③ (赤字のときは0)	円	③のうち資産に係るもの金額 (資産に係る控除対象外消費税額等) ④	円 ← [二面の⑤の金額を転記します。]	③のうち資産に係るもの以外のものの金額 ⑤	円 ← [二面の⑥の金額を転記します。]	消費税の課税売上割合 ⑥	円 ← [二面の⑦の金額を転記します。]	繰延等のうち棚卸資産に係るもの合計額 ⑦	円 ← [二面の⑧の金額を転記します。]	⑦のうちの資産に係るもの金額が20万円未満のものの合計額 ⑧	円 ← [二面の⑨の金額を転記します。]	繰延消費税額等 ⑨	円 ← [二面の⑩の金額を転記します。]	⑨のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{⑨}{60} \times \frac{1}{4})$ ⑩	円 ← [二面の⑪の金額を転記します。]	平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑪	円	平成20年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑨の金額) ⑫	円	⑫のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑪の金額) ⑬	円	⑬のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{⑬}{60})$ ⑭	円 ← [二面の⑮の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑮	円	平成19年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑫の金額) ⑯	円 ← [二面の⑯の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	⑯のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑰	円	⑰のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{⑰}{60})$ ⑱	円 ← [二面の⑲の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑲	円	平成18年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑳	円 ← [二面の⑳の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	⑳のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑳の金額) ㉑	円	㉑のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{㉑}{60})$ ㉒	円 ← [二面の㉒の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ㉒	円	平成17年に生じた繰延消費税額等 (前年の㉒の金額) ㉓	円 ← [二面の㉓の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	㉓のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の㉓の金額) ㉔	円	㉔のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{㉔}{60})$ ㉕	円 ← [二面の㉕の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ㉕	円	平成16年に生じた繰延消費税額等 (前年の㉓の金額) ㉖	円 ← [二面の㉖の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	㉖のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の㉖の金額) ㉗	円	㉗のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{㉗}{60})$ ㉘	円 ← [二面の㉘の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	㉘ × $\frac{1}{4}$ ㉙	円 ← [二面の㉙の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	㉙のうち平成21年分の必要経費算入額 (㉙と㉚のいずれか少ない方の金額) ㉚	円 ← [二面の㉚の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	<p><b>資産に係る控除対象外消費税額等の必要経費算入に関する明細書</b></p> <p style="text-align: right;">(平成20年分)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; padding-bottom: 5px;">所得用</th> <th style="text-align: left; padding-bottom: 5px;">氏名_____</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding-top: 5px;">課税仕入れ等の税額等 ①</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の②の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">控除対象仕入税額等 ②</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の④の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">控除対象外消費税額等 ③ (赤字のときは0)</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">③のうち資産に係るもの金額 (資産に係る控除対象外消費税額等) ④</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑤の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">③のうち資産に係るもの以外のものの金額 ⑤</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑥の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">消費税の課税売上割合 ⑥</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑦の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">繰延等のうち棚卸資産に係るもの合計額 ⑦</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑧の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑦のうちの資産に係るもの金額が20万円未満のものの合計額 ⑧</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑨の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">繰延消費税額等 ⑨</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑩の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑨のうち平成20年分の必要経費算入額 <math>(\frac{⑨}{60} \times \frac{1}{4})</math> ⑩</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑪の金額を転記します。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑪</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成20年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑨の金額) ⑫</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑫のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑪の金額) ⑬</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑬のうち平成20年分の必要経費算入額 <math>(\frac{⑬}{60})</math> ⑭</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑮の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑮</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成19年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑫の金額) ⑯</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑯の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑯のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑰</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑰のうち平成20年分の必要経費算入額 <math>(\frac{⑰}{60})</math> ⑱</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑲の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑲</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成18年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑳</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の⑳の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">⑳のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑳の金額) ㉑</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉑のうち平成20年分の必要経費算入額 <math>(\frac{㉑}{60})</math> ㉒</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉒の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ㉒</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">平成17年に生じた繰延消費税額等 (前年の㉑の金額) ㉓</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉓の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉓のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の㉓の金額) ㉔</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉔のうち平成20年分の必要経費算入額 <math>(\frac{㉔}{60})</math> ㉕</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉕の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉕ × <math>\frac{1}{4}</math> ㉖</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉖の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 5px;">㉖のうち平成20年分の必要経費算入額 (㉖と㉗のいずれか少ない方の金額) ㉗</td> <td style="text-align: right; padding-top: 5px;">円 ← [二面の㉗の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ⑥欄の分母及び分子の金額は次の金額を書きます。      分子 = 課税資産の譲渡等の対価の額(税抜) (輸出取引等の金額を含みます。)      分母 = 資産の譲渡等の対価の額(税抜) (非課税取引及び輸出取引等の金額を含みます。)      (注) 売上対価の返還等の金額がある場合は、分母及び分子の金額から控除します。</p>	所得用	氏名_____	課税仕入れ等の税額等 ①	円 ← [二面の②の金額を転記します。]	控除対象仕入税額等 ②	円 ← [二面の④の金額を転記します。]	控除対象外消費税額等 ③ (赤字のときは0)	円	③のうち資産に係るもの金額 (資産に係る控除対象外消費税額等) ④	円 ← [二面の⑤の金額を転記します。]	③のうち資産に係るもの以外のものの金額 ⑤	円 ← [二面の⑥の金額を転記します。]	消費税の課税売上割合 ⑥	円 ← [二面の⑦の金額を転記します。]	繰延等のうち棚卸資産に係るもの合計額 ⑦	円 ← [二面の⑧の金額を転記します。]	⑦のうちの資産に係るもの金額が20万円未満のものの合計額 ⑧	円 ← [二面の⑨の金額を転記します。]	繰延消費税額等 ⑨	円 ← [二面の⑩の金額を転記します。]	⑨のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{⑨}{60} \times \frac{1}{4})$ ⑩	円 ← [二面の⑪の金額を転記します。]	平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑪	円	平成20年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑨の金額) ⑫	円	⑫のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑪の金額) ⑬	円	⑬のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{⑬}{60})$ ⑭	円 ← [二面の⑮の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑮	円	平成19年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑫の金額) ⑯	円 ← [二面の⑯の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	⑯のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑰	円	⑰のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{⑰}{60})$ ⑱	円 ← [二面の⑲の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑲	円	平成18年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑳	円 ← [二面の⑳の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	⑳のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑳の金額) ㉑	円	㉑のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{㉑}{60})$ ㉒	円 ← [二面の㉒の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ㉒	円	平成17年に生じた繰延消費税額等 (前年の㉑の金額) ㉓	円 ← [二面の㉓の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	㉓のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の㉓の金額) ㉔	円	㉔のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{㉔}{60})$ ㉕	円 ← [二面の㉕の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	㉕ × $\frac{1}{4}$ ㉖	円 ← [二面の㉖の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]	㉖のうち平成20年分の必要経費算入額 (㉖と㉗のいずれか少ない方の金額) ㉗	円 ← [二面の㉗の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]
所得用	氏名_____																																																																																																																												
課税仕入れ等の税額等 ①	円 ← [二面の②の金額を転記します。]																																																																																																																												
控除対象仕入税額等 ②	円 ← [二面の④の金額を転記します。]																																																																																																																												
控除対象外消費税額等 ③ (赤字のときは0)	円																																																																																																																												
③のうち資産に係るもの金額 (資産に係る控除対象外消費税額等) ④	円 ← [二面の⑤の金額を転記します。]																																																																																																																												
③のうち資産に係るもの以外のものの金額 ⑤	円 ← [二面の⑥の金額を転記します。]																																																																																																																												
消費税の課税売上割合 ⑥	円 ← [二面の⑦の金額を転記します。]																																																																																																																												
繰延等のうち棚卸資産に係るもの合計額 ⑦	円 ← [二面の⑧の金額を転記します。]																																																																																																																												
⑦のうちの資産に係るもの金額が20万円未満のものの合計額 ⑧	円 ← [二面の⑨の金額を転記します。]																																																																																																																												
繰延消費税額等 ⑨	円 ← [二面の⑩の金額を転記します。]																																																																																																																												
⑨のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{⑨}{60} \times \frac{1}{4})$ ⑩	円 ← [二面の⑪の金額を転記します。]																																																																																																																												
平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑪	円																																																																																																																												
平成20年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑨の金額) ⑫	円																																																																																																																												
⑫のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑪の金額) ⑬	円																																																																																																																												
⑬のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{⑬}{60})$ ⑭	円 ← [二面の⑮の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑮	円																																																																																																																												
平成19年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑫の金額) ⑯	円 ← [二面の⑯の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
⑯のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑰	円																																																																																																																												
⑰のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{⑰}{60})$ ⑱	円 ← [二面の⑲の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑲	円																																																																																																																												
平成18年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑳	円 ← [二面の⑳の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
⑳のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑳の金額) ㉑	円																																																																																																																												
㉑のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{㉑}{60})$ ㉒	円 ← [二面の㉒の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ㉒	円																																																																																																																												
平成17年に生じた繰延消費税額等 (前年の㉒の金額) ㉓	円 ← [二面の㉓の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
㉓のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の㉓の金額) ㉔	円																																																																																																																												
㉔のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{㉔}{60})$ ㉕	円 ← [二面の㉕の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
平成22年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ㉕	円																																																																																																																												
平成16年に生じた繰延消費税額等 (前年の㉓の金額) ㉖	円 ← [二面の㉖の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
㉖のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の㉖の金額) ㉗	円																																																																																																																												
㉗のうち平成21年分の必要経費算入額 $(\frac{㉗}{60})$ ㉘	円 ← [二面の㉘の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
㉘ × $\frac{1}{4}$ ㉙	円 ← [二面の㉙の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
㉙のうち平成21年分の必要経費算入額 (㉙と㉚のいずれか少ない方の金額) ㉚	円 ← [二面の㉚の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
所得用	氏名_____																																																																																																																												
課税仕入れ等の税額等 ①	円 ← [二面の②の金額を転記します。]																																																																																																																												
控除対象仕入税額等 ②	円 ← [二面の④の金額を転記します。]																																																																																																																												
控除対象外消費税額等 ③ (赤字のときは0)	円																																																																																																																												
③のうち資産に係るもの金額 (資産に係る控除対象外消費税額等) ④	円 ← [二面の⑤の金額を転記します。]																																																																																																																												
③のうち資産に係るもの以外のものの金額 ⑤	円 ← [二面の⑥の金額を転記します。]																																																																																																																												
消費税の課税売上割合 ⑥	円 ← [二面の⑦の金額を転記します。]																																																																																																																												
繰延等のうち棚卸資産に係るもの合計額 ⑦	円 ← [二面の⑧の金額を転記します。]																																																																																																																												
⑦のうちの資産に係るもの金額が20万円未満のものの合計額 ⑧	円 ← [二面の⑨の金額を転記します。]																																																																																																																												
繰延消費税額等 ⑨	円 ← [二面の⑩の金額を転記します。]																																																																																																																												
⑨のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{⑨}{60} \times \frac{1}{4})$ ⑩	円 ← [二面の⑪の金額を転記します。]																																																																																																																												
平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑪	円																																																																																																																												
平成20年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑨の金額) ⑫	円																																																																																																																												
⑫のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑪の金額) ⑬	円																																																																																																																												
⑬のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{⑬}{60})$ ⑭	円 ← [二面の⑮の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑮	円																																																																																																																												
平成19年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑫の金額) ⑯	円 ← [二面の⑯の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
⑯のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑰	円																																																																																																																												
⑰のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{⑰}{60})$ ⑱	円 ← [二面の⑲の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ⑲	円																																																																																																																												
平成18年に生じた繰延消費税額等 (前年の⑯の金額) ⑳	円 ← [二面の⑳の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
⑳のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の⑳の金額) ㉑	円																																																																																																																												
㉑のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{㉑}{60})$ ㉒	円 ← [二面の㉒の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
平成21年分以後の年分に繰り越す繰延消費税額等 ㉒	円																																																																																																																												
平成17年に生じた繰延消費税額等 (前年の㉑の金額) ㉓	円 ← [二面の㉓の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
㉓のうち前年から繰り越された繰延消費税額等 (前年の㉓の金額) ㉔	円																																																																																																																												
㉔のうち平成20年分の必要経費算入額 $(\frac{㉔}{60})$ ㉕	円 ← [二面の㉕の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
㉕ × $\frac{1}{4}$ ㉖	円 ← [二面の㉖の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												
㉖のうち平成20年分の必要経費算入額 (㉖と㉗のいずれか少ない方の金額) ㉗	円 ← [二面の㉗の空欄には、その年ににおいて事業所得等を生ずべき業務を行っていた期間の月数を書きます。]																																																																																																																												

改 正 後	改 正 前
二 面	二 面

- この明細書は、消費税及び地方消費税（以下「消費税等」といいます。）の経理処理について税抜経理方式（消費税等の額と当該消費税等に係る取引の対価の額とを区分して経理する方式をいいます。）を採用している方が、平成 21 年分の課税仕入れ等の消費税額のうち、仕入税額控除をすることができない金額（控除対象外消費税額）と、その控除対象外消費税額に係る地方消費税の額に相当する金額との合計額（控除対象外消費税額等）で、資産に係るものがある場合や、平成 16 年、平成 17 年、平成 18 年、平成 19 年、平成 20 年に生じた繰延消費税額等がある場合で、所得税法施行令第 182 条の 2（資産に係る控除対象外消費税額等の必要経費算入）の規定の適用を受けるときに使用します。
- この明細書に関する詳しいことは税務署におたずねください。

● 平成 21 年に生じた課税仕入れ等の税額等及び控除対象仕入税額等の内訳

（①欄には消費税法第 30 条第 2 項（控除対象仕入税額の計算方法）及び同法第 37 条第 1 項（簡易課税制度）の規定）  
を適用する前の仕入れに係る消費税額を、②欄にはこれらの規定を適用した後の仕入れに係る消費税額を書きます。）

	消費税額	地方消費税相当額	計
課税仕入れ等の税額等	① 円	② (① × 1/4) 円	③ (① + ②) 円
控除対象仕入税額等	④	⑤ (④ × 1/4)	⑥ (④ + ⑤)

→ 一面の①欄に  
転記します。  
→ 一面の②欄に  
転記します。

- この明細書は、消費税及び地方消費税（以下「消費税等」といいます。）の経理処理について税抜経理方式（消費税等の額と当該消費税等に係る取引の対価の額とを区分して経理する方式をいいます。）を採用している方が、平成 20 年分の課税仕入れ等の消費税額のうち、仕入税額控除をすることができない金額（控除対象外消費税額）と、その控除対象外消費税額に係る地方消費税の額に相当する金額との合計額（控除対象外消費税額等）で、資産に係るものがある場合や、平成 15 年、平成 16 年、平成 17 年、平成 18 年、平成 19 年に生じた繰延消費税額等がある場合で、所得税法施行令第 182 条の 2（資産に係る控除対象外消費税額等の必要経費算入）の規定の適用を受けるときに使用します。
- この明細書に関する詳しいことは税務署におたずねください。

● 平成 20 年に生じた課税仕入れ等の税額等及び控除対象仕入税額等の内訳

（①欄には消費税法第 30 条第 2 項（控除対象仕入税額の計算方法）及び同法第 37 条第 1 項（簡易課税制度）の規定）  
を適用する前の仕入れに係る消費税額を、②欄にはこれらの規定を適用した後の仕入れに係る消費税額を書きます。）

	消費税額	地方消費税相当額	計
課税仕入れ等の税額等	① 円	② (① × 1/4) 円	③ (① + ②) 円
控除対象仕入税額等	④	⑤ (④ × 1/4)	⑥ (④ + ⑤)

→ 一面の①欄に  
転記します。  
→ 一面の②欄に  
転記します。